

# 藤井寺市

〔 市民総合会館本館、市民総合会館別館  
生涯学習センター、庁舎 〕

大阪府藤井寺市 / 地方公務  
https://www.city.fujiidera.lg.jp/

リース事業者：株式会社関電L&A、ESCO事業者：東芝エレベータ株式会社

## 令和2年度事業

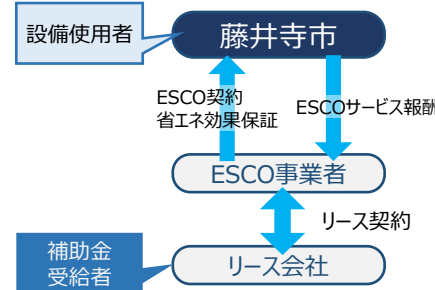
補助対象経費 **6億347万円**

補助金 **1億5,356万円**

※金額は申請時の額。4事業合計

## 省エネのPOINT

### 事業実施体制図



令和元年10月	ESCO事業者募集
令和2年1月	ESCO事業者決定
令和2年1月~4月	事業内容 詳細設計
令和2年6月	補助金申請
令和2年8月	補助金採択・契約締結
令和2年9月	工事開始(閉館時・夜間)
令和3年1月	補助事業 事業完了
令和3年4月	ESCOサービス開始
令和18年3月	ESCO事業終了

ESCO事業者は藤井寺市に対して省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現。藤井寺市(設備使用者)は削減した光熱水費の一定割合を、ESCOサービスに対する報酬としてESCO事業者へ支払います。ESCO事業者は設備導入をリースによって行い、資金調達を行います。補助金はリース会社へ支払われます。公募型ESCOでは、補助事業申請前にESCO事業者を決定し、補助金の交付決定後に契約を締結します。省エネ効果の保証を含む契約形態により、自治体の利益の最大化を図ることができます。

## 主な導入設備 (4事業合計)

	照明更新	熱源・空調更新	受変電設備更新	EMS導入
総合会館本館	LED 1,100台	EHPチラー EHPエアコン 11系統	7台	見える化 + 省エネ制御
同 別館	LED 310台	EHPエアコン 16系統	4台	見える化
生涯学習センター	LED 1,253台	EHPチラー	3台	見える化 + 省エネ制御
市庁舎	LED 4,749台	EHPチラー EHPエアコン 13系統	11台	見える化 + 省エネ制御
<b>合計</b>	<b>LED 7,412台</b>	<b>EHPチラー EHPエアコン 40系統</b>	<b>25台</b>	

## 事業概要

藤井寺市は、大阪府南河内地域に位置し、世界文化遺産に認定された古市古墳群や、かつて活動した近鉄バファローズの本拠地・藤井寺球場(2005年閉場)があったことでも知られています。

本事業は、市有施設に公募型ESCO事業を導入し、民間事業者の技術的能力を活用することによって、省エネルギー化の推進による環境負荷の低減や光熱水費の効率的な削減を図りました。



市民総合会館本館



市民総合会館別館



生涯学習センター



庁舎

## 事業者メッセージ

厳しい財政状況の中、設備更新が難しい状況にありましたが、補助事業の活用やESCO事業(シェアード・セイビング契約)の締結により、整備費の縮減と平準化を実現した整備を行うことができました。

事業の効果としては、昨今の光熱費高騰への影響を抑えられたほか、事業実施を契機とした職員の節電意識の高まりも見ることができました。

本市では「ゼロカーボンシティ宣言」を行っており、今後も市民や事業者の皆様と協力しながら、2050年二酸化炭素の排出量実質ゼロに向けて、取り組みを進めてまいりたいと思います。

## 省エネ効果

事業全体の事業前  
エネルギー使用量(4事業計)

**647.8(kl/年)**

省エネルギー量  
(4事業計) **309.2(kl/年)**

事業全体の  
省エネルギー率 **47.7%**

削減コスト **2,297(万円/年)**

※ 削減コストは、電力利用額：1kWh当たり20円、ガス利用額：1m当たり85.5円を乗じた値